

2023年8月25日  
第一フロンティア生命保険株式会社

「ご契約者さま向けインターネットサービス利用規約」、  
「フロンティア WEB お手続きサービス利用規約」改定のお知らせ

平素より弊社インターネットサービスをご利用いただきましてありがとうございます。  
このたび、「ご契約者さま向けインターネットサービス利用規約」、「フロンティア WEB お  
手続きサービス利用規約」の内容を一部改定することになりましたのでご案内いたしま  
す。

今後ともご愛顧のほどよろしく願いいたします。

■改定日

2023年11月1日

■改定理由

- ・当社が提供する「フロンティア WEB お手続きサービス」により、当社の保険商品に係る解約手続きをご利用いただくにあたって、これまでは専用画面から専用ユーザーID・パスワード等を使ってログインいただく必要がありましたが、2023年11月1日以降はこの専用画面を廃止し、「ご契約者さま向けインターネットサービス」(マイページ)より、当該解約手続きを行っていただくように変更します。
- ・これに伴い「ご契約者さま向けインターネットサービス利用規約」における「本サービス」に、「フロンティア WEB お手続きサービス利用規約」に基づき提供される保険商品の解約手続きが含まれることとなったことから、これらの規約について、所要の改定をするものです。
- ・詳細につきましては添付の「ご契約者さま向けインターネットサービス利用規約」及び「フロンティア WEB お手続きサービス利用規約」をご確認ください。
- ・なお、上記の改定日より前にお申し込みをいただく保険商品の解約手続きには、引き続き現行の「フロンティア WEB お手続きサービス利用規約」が適用されます。

以上

(以下、改定後規約)

## ご契約者さま向けインターネットサービス利用規約

この規約は、第一フロンティア生命保険株式会社（以下「当社」といいます。）の生命保険契約者が、インターネットを通じて契約内容の照会その他当社所定の各種手続（以下「取引等」といいます。）を行うサービス（以下「本サービス」といいます。）について、定めたものです。

本サービスの利用登録を行った生命保険契約者（以下「利用者」といいます。）は常に最新の本規約を遵守のうえ本サービスを利用するものとします。

(サービス内容)

第 1 条 本サービスは、利用者に対して当社が提供するサービスで、インターネット接続により、契約内容の照会その他当社所定の各種手続を行うことができます。

(サービスの利用条件)

第 2 条 利用者は、以下の要件をすべて満たす場合に本サービスを利用できるものとします。

(1) 日本国内に居住し、当社との間で有効な保険契約を締結する個人契約者であること。法人は対象外とします。

(2) 電子メールアドレスを保有し、サービス利用登録時に当社からの連絡が可能な住所、電話番号および電子メールアドレス（以下「通信先」といいます。）を登録すること。

(3) 本サービスを利用するために必要な、当社が定める仕様を満たすパソコンその他の機器（ソフトウェアを含みます）、インターネットに接続するためのインターネットプロバイダとの契約および通信費を自らの責任と負担において準備、維持すること。

(4) 取引等について行為能力を有していること。

(5) 本規約の内容について十分理解し、承諾していること。

(サービスの利用開始)

第 3 条 利用者は、当社所定のサービス利用登録の手続きを行い、当社が承諾した場合に本サービスを利用開始できます。なお、当社は次の場合には、利用者からのサービス利用登録の申込みを承諾しない場合があります。

(1) サービス利用登録の手続き時に虚偽の事項を届け出たことが判明した場合。(2) 前条に定める利用条件のいずれかを満たさない場合。

(3) その他、当社が不相当と判断する場合。

(サービス利用時の本人確認)

第 4 条 当社は、本サービスの利用時に利用者が入力したユーザーID およびパスワードにより本人であることの確認を行います。

2 前項により本人と確認された場合、当社はサービス利用時の操作および依頼を利用者の意思に基づく有効なものとし、不正使用、その他事故により、利用者または第三者に損害が生じた場合、当社は一切の責任を負いません。

(ユーザーID・パスワード等の管理)

第5条 利用者はユーザーID・パスワードを自己の責任において厳重に管理するものとし、本サービスにおいてユーザーID・パスワードを使用して行われた行為に関する一切の責任は当該利用者が負うものとします。

2 利用者は、パスワードを当社所定の方法により変更することができます。

3 利用者は、サービス利用登録時に登録した電子メールアドレスを当社所定の方法により変更することができます。

4 利用者は、ユーザーID・パスワードの不正使用の疑義が認められた場合、またはユーザーID・パスワードを盗難もしくは漏洩した場合は、所定の方法によりすみやかに本サービスを中断する旨の連絡を当社にするものとします。

5 利用者は、ユーザーID・パスワードを紛失もしくは失念した場合は、所定の方法により再登録・再発行を行うことができます。

6 利用者は、本サービスの利用中止を希望する場合は、所定の方法によりサービス利用停止することができます。

7 当社は、利用者が次のいずれかに該当した場合、事前の通知・承諾なしに本サービスの利用者登録を抹消できるものとします。

(1) 当社における当該利用者の全ての保険契約が消滅または他人へ譲渡された場合。

(2) 本規約に違反した場合。

(3) 電子メールアドレス等のサービス利用登録時に登録した事項に変更があったにもかかわらず、情報変更手続きを行わなかった等により、当社から利用者への連絡が不能となった場合。

(4) その他、当社が利用者として不相当と判断した場合。

8 当社は、登録されたものと異なるパスワードが所定の回数連続して入力された場合、本サービスの提供を中断します。その場合、利用者は所定の方法により本サービスの利用を復旧することができます。

9 利用者は、ユーザーID・パスワードの第三者への開示・譲渡・名義変更・売買などを行うことはできません。

(利用者への通知)

第6条 当社は、利用者への通知を、当社のホームページサイトへの掲載または所定の方法により利用者が登録した通信先に発信することにより行うものとします。

2 当社が通信先に通知を発信した場合には、当該通知が到達せず、また遅着したとしても、通常到達すべき時に到達したものとみなします。

3 当社は、通信先に発信した通知が返送されてきた場合、本サービスの提供を中断するこ

とがあります。

(サービスの利用時間の変更・中断・終了)

第7条 利用者が本サービスを利用できる時間は当社所定のものとします。

2 当社は、事前の通知・承諾なしに本サービスの内容を変更することがあります。

3 当社は、本サービス提供のためのシステムメンテナンス・装置の保守点検・設備更新・運営上の必要、および天災・災害・装置の故障などの事由により、事前の通知・承諾なしに本サービスの全部または一部の提供を中断または縮小することがあります。

4 当社は、運営上その他の理由により、事前の通知・承諾なしに本サービスの提供を終了することがあります。

5 当社は、利用者が本サービスの利用にあたり、サービス対象保険契約（以下に定義します。）の普通保険約款、特約条項その他の契約条件（以下「約款等」といいます。）または本規約に違反したまたは違反するおそれがあると認めた場合には、事前の通知・承諾なしに本サービスの利用の中断、提供の終了または利用登録の抹消その他の当社が必要かつ適切と判断する措置を講じることがあります。

6 前各項の場合において、当社の責によらない事由により、利用者または第三者に損害が生じた場合、当社は一切の責任を負いません。

(サービス対象保険契約の登録と除外)

第8条 利用者は、サービス利用登録の手続き時に自己の保険契約の1件を届出るものとし、当社は当該保険契約の契約者が利用者と一致することを確認したうえで当該保険契約を本サービスの対象となる保険契約（以下「サービス対象保険契約」といいます。）として登録を行います。

2 当社と複数の保険契約（サービス利用登録後に締結した保険契約を含みます。）を締結している利用者は、前項で登録した1件以外の自己の保険契約を、所定の手続きにより追加登録することができます。このとき当社は当該保険契約の契約者が利用者と一致することを確認したうえでサービス対象保険契約として登録を行います。

3 利用者がユーザーIDの再発行の手続きを行う場合、利用者は再発行の申込み時に自己の保険契約の1件を届出るものとし、当社は当該保険契約の契約者が利用者と一致することを確認したうえで当該保険契約をサービス対象保険契約として登録を行います。

4 当社は、利用者の届出た保険契約が次の各号のいずれかに該当する場合には、当該保険契約をサービス対象保険契約として登録を行わないことがあります。

(1) 当社の定める保険種類以外の場合。

(2) 当該保険契約の契約者と利用者の一致が確認できない場合。

(3) その他、当社がサービス対象保険契約として妥当ではないと判断した場合。

5 当社は、利用者の保険契約が次の各号のいずれかに該当する場合には事前の通知・承諾なしに当該保険契約をサービス対象保険契約から除外することができるものとします。

(1) 当該保険契約が事由の如何を問わず終了した場合。

(2) 契約者変更手続き等により、利用者が当該保険契約の契約者でなくなった場合。

(3) その他、当社が当該保険契約をサービス対象保険契約とすることは妥当ではないと判断した場合。

6 当社は、前項の措置によりサービス対象保険契約が1件もない状態になった場合、事前の承諾・通知なしに当該利用者の利用登録を抹消できるものとします。

(取引履歴の保管)

第9条 当社は、利用者が本サービスを利用して行った取引を記録し、電磁的記録等により当社の定める期間保管します。本サービスの取引内容について、当社と利用者間に疑義が生じた場合には、当社および利用者は当社が保管する電磁的記録等の取引記録を正当なものとみなすこととします。

(ユーザーID・パスワードの不正使用で生じた損害に対する補てん)

第10条 ユーザーID・パスワードの盗用により、他人にユーザーID・パスワードを不正使用され行なわれた取引等については、次の各号のすべてに該当する場合、利用者は当社に対して当該手続きに係る損害の額に相当する金額の補てんを請求することができます。

(1) 他人による盗難に気づいてからすみやかに、当社への通知が行なわれていること。

(2) 当社の調査に対し、利用者より十分な説明が行なわれていること。

(3) 当社に対し、警察署に被害届を提出していることその他不正使用があったことが推測される事実を確認できるものを示していること。

2 前項の請求がなされた場合、当該請求に係る取引等が利用者の故意による場合を除き、当社は、当社へ通知が行なわれた日の30日(ただし、当社に通知することができないやむを得ない事情があることを利用者が証明した場合は、30日にその事情が継続している期間を加えた日数とします。)前日以降になされた取引等に係る損害の額に相当する金額(以下「補てん対象額」といいます。)を補てんするものとします。ただし、当該不正使用について、当社が善意かつ無過失であり、かつ、利用者に過失があることを当社が証明した場合には、当社は補てん対象額の4分の3に相当する金額を補てんするものとします。

3 前2項の規定は、第1項に係る当社への通知が、ユーザーID・パスワードの盗難が行われた日(盗難が行われた日が明らかでないときは、盗難されたユーザーID・パスワードを用いて行われた不正使用が最初に行われた日)から、2年を経過する日以後に行われた場合には、適用されないものとします。

4 第2項の規定にかかわらず、次のいずれかに該当することを当社が証明した場合には、当社は補てん責任を負いません。

(1) 当該手続きに係る不正使用について当社が善意かつ無過失であり、かつ、次のいずれかに該当する場合。

ア. 利用者に重大な過失があることを当社が証明した場合。

イ. 利用者の配偶者、二親等内の親族、同居の親族、その他の同居人、または家事使用人(家事全般を行なっている家政婦など)によって当該不正使用が行なわれた場合。

ウ. 利用者が、被害状況についての当社に対する説明において、重要な事項について偽りの説明を行なった場合。

エ. 利用者が不正使用による損害の拡大を防止する措置を懈怠した場合。

(2) 戦争、暴動等による著しい社会秩序の混乱に乗じまたはこれに付随してユーザーID・パスワードが盗難された場合。

(禁止事項)

第 11 条 利用者は、本サービスの利用にあたって次に掲げる行為を行ってはならないものとします。

(1) ユーザーID・パスワードを不正に使用する行為。

(2) 当社へ虚偽の事項を届出る行為。

(3) ユーザーID・パスワードを第三者へ開示・譲渡・名義変更・売買する行為。

(4) 第三者になりすまして本サービスを利用する行為。

(5) 当社のサーバ、システム等に不正にアクセスし、もしくはこれらに支障を与える行為または当社のシステムの不具合を意図的に利用する行為。

(6) 本サービスの運営を妨げる行為。

(7) 当社または当社のグループ会社・関連会社・提携会社の信用を毀損する行為。

(8) 営利目的その他本サービスが予定している利用目的と異なる目的で本サービスを利用する行為。

(9) 犯罪に結びつく行為。

(10) 法令、裁判所の判決、決定もしくは命令または法令上拘束力のある行政措置に違反する行為。

(11) 約款等または本規約に違反する行為。

(12) 前各号のいずれかに該当する行為を援助または助長する行為。

(13) その他、当社が不相当と判断する行為。

2 前項各号の場合、当社は、事前の通知・承諾なしに当該契約者に対する本サービスの提供を終了することがあります。

3 前項の終了により、利用者または第三者に損害が生じた場合、当社は一切の責任を負いません。

(利用規約の変更)

第 12 条 当社は、本規約を変更する場合には、次の各号に定める事項を当該変更の効力発生日の相当の期間前に、通信先への通知または当社のホームページサイトへの掲載その他の方法により告知します。本規約の変更があった場合、利用者が当該変更後も引き続き本サービスを利用することにより、当該変更後の本規約に同意したものとみなされます。

(1) 本規約を変更する旨。

(2) 変更後の本規約の内容。

(3) 変更の効力発生時期。

(個人情報収集、保有、利用)

第13条 利用者および利用登録希望者(以下、併せて「利用者等」といいます。)は、自己に関する次の各号に定める情報について、以下のアからエに示す目的のため、必要な保護措置を講じたうえで当社が利用することに同意するものとします。

(1) 氏名、性別、生年月日、住所、電話番号、電子メールアドレス等、利用者等が届けた事項。

(2) 本サービスに関する利用者等と当社との契約に関する事項。

(3) 利用者等の本サービスにおける取引履歴。

(利用目的)

ア. 各種保険契約のお引受け・ご継続・維持管理、年金・保険金・給付金等のお支払い。

イ. 当社のグループ会社・関連会社・提携会社を含む各種商品・サービスのご案内・提供(※)、ご契約の維持管理。

ウ. 当社業務に関する情報提供・運営管理、商品・サービスの充実。

エ. その他保険に関連・付随する業務。(※)

(※)お客さまの取引履歴やウェブサイトの閲覧履歴、グループ会社等から取得した情報等を分析して、お客さまのニーズにあった各種商品・サービスに関する広告等の配信等を行うことを含みます。

(当社の免責)

第14条 当社の責によらない通信機器、回線およびコンピュータなどの障害ならびに電話の不通等の通信手段の障害等により、本サービスの取扱いが遅延または不能となった場合であっても、そのために生じた損害について当社は一切の責任を負いません。

2 コンピューターウイルス等によりユーザーID・パスワードが漏洩された場合であっても、そのために生じた損害について当社は一切の責任を負いません。

3 当社の責によらない郵送上の事故等によりユーザーID・パスワードが漏洩した場合、そのために生じた損害について当社は一切の責任を負いません。

4 当社は、本サービスの利用にあたり利用者が発生した損害が当社の債務不履行または不法行為に基づく場合であっても、当社に故意または重大な過失がないときは、利用者が発生した直接かつ現実の損害についてのみ賠償するものとし、当社の予見可能性の有無にかかわらず、特別の事情から生じた損害、逸失利益、間接損害または特別損害については一切の責任を負いません。

(本規約に基づく契約の終了)

第15条 理由の如何を問わず、サービス利用者登録が抹消された場合には、本規約をその内容とする契約も終了するものとします。

(準拠法)

第16条 本サービスに関しては、日本国の法律および規則に従うものとします。

(協議解決)

第 17 条 本サービスに関して利用者と当社との間で発生した問題について解決しない場合には、当社の本社または利用者の住所地を管轄する高等裁判所（支部を除きます。）の所在地を管轄する地方裁判所をもって、合意による管轄裁判所とします。

制定日

利用規約は、2012 年 2 月 1 日に発効します。

2023 年 11 月 1 日に一部変更し、施行します。

## フロンティア WEB お手続きサービス利用規約

この利用規約（以下「本規約」といいます。）は、第一フロンティア生命保険株式会社（以下「当社」といいます。）の生命保険契約者のうち、「ご契約者さま向けインターネットサービス利用規約」（以下「インターネットサービス規約」といいます。）に基づき同規約に基づき提供されるサービスの利用登録を行った者（以下「利用者」といいます。）が、当社と締結している保険契約に係る第 1 条で定める各種手続き（以下「取引等」といいます。）を、インターネットを通じて行うサービス（以下「本サービス」といいます。）について定めたものです。本規約に規定する本サービス及び取引等は、インターネットサービス規約に規定する「本サービス」及び「取引等」に含まれるものとし、本規約に規定のない用語の定義及びその他の事項は、その性質に反しない限り、インターネットサービス規約の規定が適用されるものとします。

（サービス内容）

第 1 条 本サービスは、利用者に対して当社が提供するサービスで、当社と締結している保険契約に係る以下の手続きを、インターネットを通じて行うことができます。

- (1) 解約請求に係る手続き
- (2) 前号の手續に付帯し、又は関連する手續

（本サービスの利用条件等）

第 2 条 利用者は、以下の要件をすべて満たす場合に限り、本サービスを利用できるものとします。

- (1) 取引等について行為能力を有していること。
- (2) 本サービスに基づき実施する取引等の内容を理解していること。
- (3) 本規約の内容について十分理解し、承諾していること。

2 利用者は、本サービスを実際に利用することによって、本規約に有効かつ取消不能な同意をしたものとみなされます。（解約手続き）

第 3 条 利用者が本サービスにより解約することができる保険は、インターネットサービス規約に定める「サービス対象保険契約」（以下「サービス対象保険契約」といいます。）に限られるものとします。但し、サービス対象保険契約の一部については、本サービスを利用した解約請求を行うことができない場合があります。

2 利用者が本サービスにおいてサービス対象保険契約の約款等（インターネットサービス規約に定める「約款等」をいいます。以下同じ。）に定める解約の請求等の手続を行う場合には、当該約款等に定めるほか、次の取り扱いに従うものとし、利用者はこれをあらかじめ承諾するものとします。

(1) 利用者は、解約しようとするサービス対象保険契約の解約返還金額が当社の定める金額の範囲内の場合に限り、本サービスにより解約の請求をすることができます。

(2) 解約返還金の支払口座は、当社が定める金融機関の契約者本人名義口座のみとします。

(3) 利用者が解約手続を実施した際にその利用する端末の画面に表示される解約返還金額は、操作時点の試算金額となるため、実際のお支払金額とは異なる場合があります。

(4) 当社は、利用者による解約請求の内容に不備がないことを条件として、本サービスによる解約請求について次のとおり取り扱います。

ア.解約請求の対象となるサービス対象保険契約が当社の定める保険種類である場合、解約日は、本サービスによる解約請求が行われた日の翌営業日となります。

イ.前アに規定する場合以外は、解約日は、営業日の 15 時より前に本サービスによる解約請求が行われたときには当日、営業日の 15 時以降または非営業日に解約請求が行われたときには翌営業日となります。

(5) 本サービスによる解約請求を行った場合、その後の撤回はできません。

(6) 当社は、第 4 号に規定する解約日（解約返還金計算日）を基準として計算した解約返還金を、解約日の翌日から起算して 5 営業日以内に、約款等に定めるところまたは当社所定の方法により送金します。

(7) 解約請求の内容または提出した書類に不備があった場合には、次のとおり取り扱います。

ア.第 4 号アの場合、利用者は、当社が利用者に対して不備の内容を通知した日（以下「通知日」といいます。）の翌営業日の本サービス利用時間内に、当該不備の補正または不備があった書類の再提出を行う必要があります。当該期限内に不備の補正または不備があった書類の再提出が行われたときの解約日は、不備の補正または不備があった書類の再提出日の翌営業日となります。当該期限内に不備の補正または不備があった書類の再提出が行われなかったときには、解約請求は効力を失います。

イ.第 4 号イの場合、利用者は、通知日の翌営業日の 15 時より前に、当該不備の補正または不備があった書類の再提出を行う必要があります。通知日の 15 時より前に当該不備の補正または不備があった書類の再提出が行われたときの解約日は当日となり、通知日の 15 時以降翌営業日の 15 時より前に行われたときの解約日は翌営業日となります。通知日の翌営業日の 15 時より前に不備の補正または不備があった書類の再提出が行われなかったときには、解約請求は効力を失います。

(8) 利用者が本規約、インターネットサービス規約若しくは約款等に違反している場合または違反しているおそれがあると当社が合理的に判断する場合には、利用者は、本サービスを利用した解約手続を行うことができない場合があります。

3 前項各号に掲げる事由のいずれかに該当することにより利用者がサービス対象保険契約の解約をすることができず、これにより損害が生じたとしても、当社はその責任を負わないものとします。

（本規約の変更）

第 4 条 当社は、本規約を変更する場合には、次の各号に定める事項を当該変更の効力発生日の相当の期間前に、通信先への通知または当社のホームページサイトへの掲載その他

の方法により告知します。本規約の変更があった場合、利用者が当該変更後も引き続き本サービスを利用することにより、当該変更後の本規約に同意したものとみなされます。

- (1) 本規約を変更する旨。
- (2) 変更後の本規約の内容。
- (3) 変更の効力発生時期。

(個人情報の収集、保有、利用)

第5条 利用者および利用登録希望者（以下、併せて「利用者等」といいます。）は、自己に関する次の各号に定める情報について、以下のアからエに示す目的のため、必要な保護措置を講じたうえで当社が利用することに同意するものとします。

(1) 氏名、性別、生年月日、住所、電話番号、電子メールアドレス等、利用者等が届けた事項。

(2) 本サービスに関する利用者等と当社との契約に関する事項。

(3) 利用者等の本サービスの利用履歴。

(利用目的)

ア. 各種保険契約のお引受け・ご継続・維持管理・解約、年金・保険金・給付金・解約返還金等のお支払い。

イ. 当社のグループ会社・関連会社・提携会社を含む各種商品・サービスのご案内・提供(※)、ご契約の維持管理。

ウ. 当社業務に関する情報提供・運営管理、商品・サービスの充実。

エ. その他保険に関連・付随する業務。(※)

(※)お客さまの取引履歴やウェブサイトの閲覧履歴、グループ会社等から取得した情報等を分析して、お客さまのニーズにあった各種商品・サービスに関する広告等の配信等を行うことを含みます。

(当社の免責)

第6条 当社の責によらない通信機器、回線およびコンピュータなどの障害ならびに電話の不通等の通信手段の障害等により、本サービスの取扱いが遅延または不能となった場合であっても、本サービスに関してそのために生じた損害について当社は一切の責任を負いません。

2 コンピューターウイルス等により当社の責によらずにユーザーID・パスワードが漏洩された場合であっても、本サービスに関してそのために生じた損害について当社は一切の責任を負いません。

3 当社の責によらない事故等によりユーザーID・パスワードが漏洩した場合、本サービスに関してそのために生じた損害について当社は一切の責任を負いません。

4 当社は、本サービスの利用にあたり利用者が発生した損害が当社の債務不履行または不法行為に基づく場合であっても、当社に故意または重大な過失がないときは、本サービスに関して利用者が発生した直接かつ現実の損害についてのみ賠償するものとし、当社の予見

可能性の有無にかかわらず、特別の事情から生じた損害、逸失利益、間接損害または特別損害については一切の責任を負いません。

(解除)

第 7 条 理由の如何を問わず、インターネットサービス規約に基づく契約が終了した場合には、本規約に基づく契約も終了するものとします。

(準拠法)

第 8 条 本サービスに関しては、日本国の法律および規則に従うものとします。

(管轄裁判所)

第 9 条 インターネットサービス規約の規定にかかわらず、本規約第 1 条に規定する本サービスに関して利用者と当社との間で発生した問題について解決しない場合には、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

制定日

本規約は、2020 年 4 月 1 日に発効します。

2023 年 11 月 1 日に一部変更し、施行します。